

日本学生支援機構 給付奨学金 適格認定（継続手続）について

給付奨学生用

日本学生支援機構奨学金の給付奨学生となっている方（**支援対象外（停止中）の方を含む**）を対象に、適格認定（継続手続）を行います。以下の対象者は、資料を確認のうえ、Moodle の動画を視聴し、「給付奨学金継続願」をスカラネット・パーソナルより提出（入力）してください。

なお、給付奨学金の適格認定は、貸与奨学金に比べ、厳格な基準が設けられています。

【継続願提出対象者】

・10月末時点で、日本学生支援機構の給付奨学生の方

※2023年4～9月のみ支援を受け、10月以降「支援対象外（停止中）」となった場合でも、**継続願の提出が必要です。**

※以下の方は提出（入力）不要です。

ただし、授業出席率の報告が必要となります。対象者には、追って連絡します。

- ・2024年3月満期者（支給期間満了者）
- ・2024年2月以前満期者（年度途中満期者）
- ・休学で給付奨学金が「休止中」の方
- ・2023年11月以降の採用者

【継続手続の説明について】

2023年12月20日（水）に、和歌山大学 Moodle に説明動画を掲載する予定です。

各自動画を視聴し、「給付奨学金継続願」を提出（入力）してください。

○和歌山大学 Moodle : <https://moodle2023.wakayama-u.ac.jp/>

【提出（入力）期間】

- ・提出（入力）開始：2023年12月20日（水）
- ・**提出（入力）期限：2024年1月12日（金）まで ※期限厳守**
- ・入力時間：8時から25時まで

但し、2023年12月29日から2024年1月3日の間は、提出（入力）できません。

【提出（入力）方法】

スカラネット・パーソナル（スカラ PS）

https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/top_open.do

※スカラ PS の登録がまだの方は登録したうえで、提出（入力）してください。

【注意事項】

- ・「奨学金継続願」を未提出のまま提出（入力）期限を過ぎますと、**給付奨学金は「停止」となり、4月以降の奨学金は振り込まれません。**また、**授業料減免が適用されません**ので注意してください。

- ・2024年4月以降、給付奨学金の継続を希望しない方も、「希望しない」旨の登録が必要です。
給付奨学金は「辞退」することはできませんので、「給付奨学金の継続を希望しません」を選択すると、2024年4月以降に「停止（本人都合）」となります。
- ・貸与奨学金を受けている方は、それぞれの奨学生番号（給付、第一種、第二種）について「奨学金継続願」の提出（入力）が必要です。
- ・**貸与奨学金（第一種）を併せて受給する場合において、第一種奨学金の貸与月額が0円となっても、「奨学金継続願」の提出（入力）は必要です。**
- ・スカラネット・パーソナルのログインIDとパスワードは、ご自身が決めたものです。

【奨学金継続願】の提出（入力）方法

1. 『給付奨学金継続願』準備用紙』に回答の下書きをする

「給付奨学金継続願」入力中、一つの画面で30分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。

誤入力防止や円滑な入力のために、『給付奨学金継続願』準備用紙』を記入し、手元に用意してから入力を行ってください。



H-学修の状況 1. (1) の授業出席状況で、(b) を選択した場合は、出席率が8割以下、5割以下、1割以下のうち、どの割合に該当するのか、理由に盛り込んで入力してください。

出席率が5割以下の場合、適格認定区分が「廃止」、8割以下の場合「警告」になる場合があります。

出席率が1割以下の場合、やむを得ない事情がなければ、適格認定区分が「廃止」となり給付奨学金の返還が必要になります。

2. スカラPS「奨学金継続願提出画面」から提出（入力）する

『給付奨学金継続願』準備用紙』のとおり入力し、最後に受付番号が表示されますので、『給付奨学金継続願』準備用紙』の3ページに記入してください。

もし、受付番号が表示されていない場合、正常に終了していないということになりますので、再度初めから入力する必要があります。

入力後、スカラPSで「提出済（訂正可）」となっている場合は、提出（入力）期間が終了するまでの間、入力した内容をスカラPSから修正することが可能です。ただし、「提出済（訂正不可）」となっている場合で、内容の修正が必要な場合は、学生支援課に申し出てください。

【連絡先】学生支援課 担当：湯川

TEL：073-457-7128

E-mail：syougaku@ml.wakayama-u.ac.jp



JASSO

給付奨学金（新制度）

「給付奨学金継続願」準備用紙

はじめに

必ず学校の定めた期間内に入力してください。

- ◆ 次年度も継続して給付奨学金の支給を希望することについて、毎年1回願い出る必要があります。
- ◆ 停止中の場合や他の国費を受給中で給付月額が0円になっている場合でも入力が必要です。

⚠ 入力の確認できない場合、2024年4月から給付奨学金の振込みが止まります。

奨学生としての自覚と責任を持って勉学に励んでください。

- ◆ 継続願を入力すると、学校はあなたの学業成績等に基づき給付奨学金の継続可否等を判定し、機構はその判定結果に応じて給付奨学金の継続等に必要な措置をとります（4ページを確認してください）。

⚠ 適格認定（学業）の結果により給付奨学金の支給が廃止（打ち切り）となる場合があります。

偽りその他不正の手段によって受給した給付奨学金は、返金することになります。

手続きの流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラPS」）で「給付額通知」の内容を確認します。

「給付奨学金継続願」の入力もスカラPSを経由して行います。まだ登録されていない場合は、すみやかに登録をしてください。

申込時や進学届入力時のサイトとは異なります。まずは新規登録をしてください。

スカラPSの登録はJASSOホームページへ

ホーム >> 奨学金に関する情報を目的から探す >> 目的から探す
>> 各種申請・変更手続きを行いたい（スカラネット・パーソナル）




※ 登録には「奨学生番号」や「奨学金振込口座番号」等が必要です。「奨学生番号」は、採用時に交付された奨学生証等で確認してください。

(2) 「給付奨学金継続願」を入力するための準備をします。

入力中、一つの画面で30分以上経過した場合はタイムアウトとなり最初から入力することになります。あらかじめ2～3ページに回答内容の下書きを記入しましょう。

学校に確認してください。



(3) スカラPSより「給付奨学金継続願」を入力します。

入力期間	2023年12月20日～2024年1月12日 ※ 土日祝日（12月29日～1月3日を除く）も入力できます。
入力可能時間	8:00～25:00

⚠ 推奨環境（3ページ参照）やポップアップの設定も確認してから入力してください。

1. (1) この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。

(a) 全部もしくはだいたい出席した (b) (a) 以外

(2) (1) で (b) を選択した人はその理由を具体的に説明してください。〔全角200文字以内〕

	15	30
	45	60
	75	90
	105	120
	135	150
	165	180
	195	200

2. (1) この1年間の学修に対する取り組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください。

(a) 熱心に取り組んだ (b) 取り組みが不十分だった

(2) (1) で (b) を選択した人はその理由を具体的に説明してください。〔全角200文字以内〕

	15	30
	45	60
	75	90
	105	120
	135	150
	165	180
	195	200

I-アンケート (参考)

奨学金事業実施の参考とさせていただくためアンケートへのご協力をお願いいたします (任意)。なお、回答内容が奨学金の振込みに影響することはありません (回答内容の訂正はできません)。

給付奨学金継続願情報一覧

・入力内容に誤りがないか等を確認し、**「送信」ボタンを押してください。**

給付奨学金継続願提出完了

・「送信」ボタンを押すと表示される **16桁の受付番号を必ずスクリーンショット等で保存**してください。

※「継続を希望しません」を選択した場合も受付番号が表示されます。

受付番号記入欄																			
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

・「送信」ボタンを押した後も一定期間はスカラPS から内容の訂正が可能です。

※ スカラPS に「訂正不可」もしくは「提出期間外」と表示されている場合は、すみやかに学校へ申し出てください。

※ 訂正できない項目もありますのでご注意ください。

 入力時の情報は在学または本機構で調査・統計等に使用される場合があります。(個人が特定されることはありません。)

受付番号が表示されたら完了です。



継続願提出 (入力) にあたって

- ・ポップアップブロックを設定していると、奨学金継続願提出画面が開かない場合があります。
- ・スカラPSの推奨環境を満たしていない端末では入力できない場合があります。

《 推奨環境 》

推奨環境以外の場合、「識別番号が違います」というエラーが出ることがあります。

OS : Windows 8.1、Windows 10、Windows 11、iOS 11 以上、AndroidOS 8.0 以上

ブラウザ : Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome

※ Android は Google Chrome、iOS は Safari にのみ対応しています。

※ OS : Mac 系、ブラウザ : Firefox や PC 版 Google Chrome 等、上記以外の環境下においては動作保証していません。

適格認定（学業）とは

あなたが「給付奨学金継続願」を入力すると、学校はあなたの学業成績等に基づき、給付奨学金の継続の可否等を判定します。学業不振等の場合には給付奨学金の支給を廃止（打ち切り）とするほか、支給済の給付奨学金の返還を求めることがあります。



◆ 給付奨学金の適格認定（学業）の区分（適格基準と処置）

※ 貸与奨学金より厳しい基準で認定されます。

認定区分	適格基準	処置（どうなるか）
廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・次の1～4のいずれかに該当するとき 1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと 2. 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること 3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること 4. 警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること（下の「停止」の区分に該当するものを除く。） 	<p>【4月以降の給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>給付奨学生の資格を失います。</u> <p>【4月以降の振込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>振り込まれません。</u>
<p>「廃止（返還）」の判定について（返還が必要になる場合）</p> <p>学業成績が著しく不良（学修の実態が認められない状況）であり、災害、傷病その他のやむを得ない事由がない場合は、学年の始期に遡って給付奨学金の返還を求めます。</p> <p>※ 学修の実態が認められない状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修得単位数の合計（累積）が標準単位数の1割以下である場合 ・ 出席率が1割以下など、学修意欲があるとは認められない場合 		
停止	<p>警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること（2回連続して警告となった場合のうち、2回目の警告の理由が「GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属する場合」のみ。ただし、3回連続で警告となった場合を除く。）</p>	<p>【4月以降の給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>給付奨学生の支給が中断されます。</u> ・ 学業成績が回復しない場合は、「廃止」となることがあります。 <p>【4月以降の振込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>振り込まれません。</u>
警告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の1～3のいずれかに該当するとき（上の「廃止」の区分に該当するものを除く。） 1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること 2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること 3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること 	<p>【4月以降の給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付奨学金の支給は継続します。 ・ 学業成績が回復しない場合は、「廃止」又は「停止」となることがあります。 <p>【4月以降の振込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>振り込まれます。※</u>
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「廃止」、「停止」、「警告」以外の者 	<p>【4月以降の給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付奨学金の支給は継続します。 <p>【4月以降の振込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>振り込まれます。※</u>

※ 「警告」や「継続」であっても、停止中や他の国費を受給中で給付月額が0円の場合、振込みはありません。

※ あなたの申請により現在停止中の場合、「継続を希望する」を選択しただけでは振込みが再開されません。

所定様式の提出が必要なため、振込みを再開する旨を学校へ申し出てください。

※ 2024年4月分の振込日は、4月19日(金)です。

※ 「処置通知」は4月の振込日以降に学校を通じて交付します（「継続」は交付されません）。4月分の振込状況は、ご自分で通帳記帳等にて確認してください。

■ ご登録・ご利用ください ■

スカラネット・ パーソナル



<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

スカラネット・パーソナルとは

スカラネット・パーソナル（スカラPS）とは、日本学生支援機構の奨学生の方が、ご自分の奨学生番号、貸与・給付期間、月額、総額（予定）、振込口座情報等、奨学金に関する情報をインターネット上で閲覧することができる情報システムです。パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末からも利用可能です。



スカラPSの利用方法



奨学金の状況を確認

スカラPSで
確認できます。

いつまで奨学金を
利用できる？

毎月の金額を
知りたい

登録情報を確認
したい

振込口座を確認
したい



奨学金の継続手続き

以下の手続きは「スカラPS」を利用して行います。

手続きを行わないと
奨学金が止まります。

〈貸与奨学金・給付奨学金とも必要〉
奨学金継続願提出（毎年12月～2月頃）

〈給付奨学金のみ必要〉
在籍報告（毎年4月・10月）

スカラネット・パーソナルにご登録ください。

スカラネット・パーソナル(スカラPS)を初めてご利用いただく方は、
下記の手順に従い、新規登録の手続きを行ってください。

準備するもの：奨学生番号、奨学金の振込口座番号

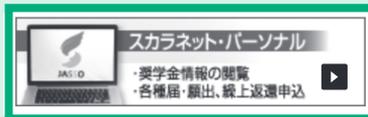
1

スカラPSにアクセス アクセス方法は、2つ

○QRを読み込む



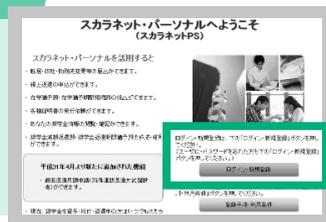
○日本学生支援機構のホームページ
(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>)
にあるバナーをクリック



2

「ログイン・新規登録」ボタンをクリック

新規ウィンドウでログイン画面が表示されます。



3

「新規登録」ボタンをクリック

スカラPS確認情報入力画面が表示されます。



4

確認情報を入力し、「送信」ボタンをクリック

奨学生番号、生年月日、氏名(カナ)、振込口座番号等を入力します。

- 「スカラネット・パーソナル利用規約」を確認してください。
- 「スカラネット・パーソナル利用規約」に同意いただけない場合、スカラPSを利用することはできません。



5

ユーザID・パスワード設定画面が表示されます。

ユーザID・パスワード・メールアドレスを画面の説明に従って登録します。

- パスワードは定期的に変更してください。
- 6ヶ月以上ログインしないと、情報保護のため、パスワード変更を求める警告メッセージが表示されます。



登録完了

「送信」ボタンをクリックすると、登録完了のメッセージが表示されます。

これで新規登録は完了です。

ログインするには、「ログイン画面へ」ボタンからログイン画面に戻り、登録したユーザID・パスワード・奨学生番号を使ってログインしてください。



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

和歌山大学 Moodle 閲覧方法

1 和歌山大学 Moodle にログインする。

ログイン ID・PW は本学が発行したもの。

HP : <https://moodle2023.wakayama-u.ac.jp/>

2 ページ下部から「奨学金説明会」と入力し、コースを検索する。



コースを検索する Go ?

※既に「奨学金説明会」をマイコースに登録している方は、この時点で閲覧が可能です。

3 「奨学金説明会」を選択し、「私を登録する」として

コースを登録する。



奨学金説明会 →

コース管理者【教員】:
コース管理者【教員】:
コース管理者【教員】:

すべてのコース

4 目的の動画を閲覧する。